

【国営かんがい排水事業】

お お は ら に き

大原二期地区

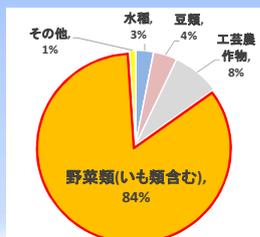


地域の概況

本地域は、胆振総合振興局管内の豊浦町、洞爺湖町に位置し、地域の西側を北から南へ流れる貫気別川と東側に位置する洞爺湖に挟まれた丘陵地帯に拓けた農業地帯である。地域では、かんがい用水を活用したばれいしょ・ブロッコリー・レタス・にんじんなど多様な野菜類の生産を展開しています。

また、クリーン農業にも積極的に取り組み、「GLOBAL GAP認証取得」、「雪蔵貯蔵」など、安全・安心・信頼できる農産物を年間を通して全国各地へ出荷しています。

洞爺湖町、豊浦町の農業産出額(H28)



▼レタスは「マクドナルドGAP」基準で生産し「日本マクドナルド」へ出荷



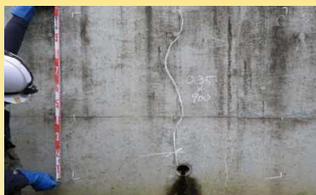
▼ばれいしょは「雪」を活用した保冷・保湿による「雪蔵貯蔵野菜」施設で省エネで長期保存・通年出荷実現



地区の現状と課題

本地区の農業用水は、国営大原土地改良事業（昭和62年度～平成8年度）等で造成された用水施設により配水されているが、用水施設が整備されたことにより野菜類の作付が多様化するなど、営農状況の変化に伴い水需要が変化しているとともに、用水施設が未整備となっている畑においては、かんがい用水の新たな需要が生じている。

また、地区内の基幹的な用水施設は、造成後20年以上が経過しており、漏水事故の発生や経年的な劣化及び管理設備の耐用年数の超過等により、維持管理に多大な費用を要している。



貯水池附帯施設
(取水口:大原頭首工)
側壁の劣化(ひび割れ)



貯水池附帯施設
(導水路:大原導水路)
管体からの漏水



貯水池
(大原調整池)
水管理施設
耐用年数超過



用水路附帯施設
(成香用水路)
空気弁の発錆

事業の目的

本事業では、用水施設の整備を行うとともに、新規の水需要に対応した用水再編により、農業用水の安定供給を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。

事業計画概要

- 受益面積 : 2,034a
関係市町村 : 豊浦町、洞爺湖町
主要工事計画 : 貯水池 1箇所
(貯水池附帯施: 取水施設 2箇所、導水路 L=1.2km)
用水路 1条 L=4.5km
(用水路附帯施設 5条)
主要作物 : 畑作物 (小麦、てんさい、小豆)
野菜類 (ばれいしょ、スイートコーン、にんじん等)

事業計画概要

◇農業用水の安定供給に向け、用水施設を改修



取水施設(頭首工)の改修
(イメージ)



水管理施設等の改修
(イメージ)



用水路の改修
(イメージ)

事業の実施

■ 営農状況の変化、新規の水需要に対応した用水再編

■ 貯水池、用水路の更新

・貯水池: 土木構造物、電気施設、水管理施設、取水施設、導水路の更新

・用水路: 用水路、バルブ類の更新



農業生産の維持・向上



かんがい期間の前倒しによる販売単価の向上



「雪蔵貯蔵じゃがいも」ブランドの確立

維持管理の軽減



調整池、用水路等の計画的な更新整備